

## 文化講演会 中央公民館で盛大に行われました!

11月6日に中央公民館で文化講演会が開催されました。俳優の村野武範さんを講師に招き「健康と旅」と題し、村野さんの豊富な経験から感じたことを話していただきました。笑い話を交え、来場者を壇上上げてインタビューするなど、会場を巻き込んでの楽しい講演に、皆さん笑顔で聞き入っていました。



## 人権擁護委員の皆さん 人権週間に向けて啓発活動



人権擁護委員の皆さんが、11月12日に産業文化祭会場で啓発活動を行いました。  
これは、12月4日から10日までの人権週間に先立ち、人権尊重思想の普及・高揚を目的に行われたものです。  
当日は、多くの来場者に啓発用品を配布するとともに、人権尊重を呼びかけました。

## 山口一さん 生活と環境全国大会長から感謝状贈呈!

10月25日に宮城県の仙台国際センターで行われた、環境省および厚生労働省の外郭団体である財団法人環境衛生センター主催の「第55回生活と環境全国大会」で、山口一さん(三ヶ山)に「平成23年度生活環境改善功労者」として、大会会長から感謝状が贈られました。

この表彰は、廃棄物・リサイクル対策および環境保全ならびに環境衛生監視業務等の生活環境改善事業に関し、永年にわたり貢献し、顕著な功労があった方に対し感謝状を贈呈し、その労に報いるもので、全国で95人の方が表彰されました。

山口さんは、平成5年に寄居町監視員となり、同時に同会副会長に就任されました。平成20年からは会長に就任され、平成23年3月に勇退されるまで18年もの長きにわたり、埼玉県環境整備センターおよび彩の国資源循環工場の監視活動を率先して行い、寄居町の環境保全に尽力されました。その功績が認められ、感謝状が贈呈されたものです。

山口さんは「地道な監視員活動が認められ、大変光栄であり、うれしく思います」と話してくれました。



## 4人のランナーが伊勢路を力走! 宇野博之さん、設楽啓太さん、設楽悠太さん、小山司さん

11月6日に「秩父宮賜杯第43回全日本大学駅伝対校選手権大会」が、名古屋市熱田神宮西門前～伊勢市伊勢神宮内宮宇治橋前の8区間(106.8km)で行われ、宇野博之さん(塚越・東洋大4年)、設楽啓太さん(赤浜・同2年)、設楽悠太さん(同)、小山司さん(赤浜・帝京大2年)が出場しました。

全国の予選を勝ち抜いた25大学・27チームが出場した大会で、東洋大学は、1区・設楽啓太さん、2区・設楽悠太さん、3区・宇野さんの力走により準優勝を果たし、来年の出場シード権を獲得しました。

帝京大学は、第11位となり、小山さんは5区を力走しました。

設楽啓太さん▶

「調子は悪くありませんでしたが、思い描いていたレースができませんでした。悠太には頑張れ!という気持ちでタスキを渡しました。今回の課題を反省して、箱根駅伝では自分たちのため、チームのためにも絶対に優勝したいです」



宇野博之さん▶

「寄居町の皆さんからたくさんの応援をいただき、準優勝となりました。暖かい応援ありがとうございました。ただ、個人的にはチームに勢いを与える走りができませんでした。箱根駅伝は大学生活最後の大会となるので、笑顔でむかえる走りをしたいと思います」



◀小山司さん

「私にとって、大学生生活初の駅伝大会でした。たくさんの声援の中、支えてくれる方々への感謝や出場の喜びを強く感じながら走りました。これからも初心を忘れず、日々の練習に精進し、箱根駅伝まで残された時間は多くはありませんが、自分に何ができるか、何をすべきかを考え、メンバーに入れるよう頑張ります」



◀設楽悠太さん(右)

「今回は重要区間を任せられ、いつもより緊張しました。後半に粘れず力不足を感じました。兄弟で流れに乗せたかったので、箱根駅伝では2人の力で流れを作り出して、先輩方もう一度優勝を味わいたいです」

